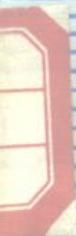


包恒新

福建人民出版社

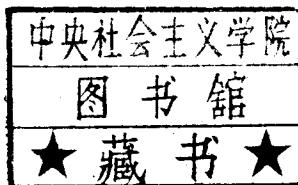
# 台湾知识词典

TAIWAN ZHISHICIDIAN



68192

台灣知識均收



包 恒 新  
福建人民出版社

# 台湾知识词典

包恒新

福建人民出版社出版

(福州得贵巷27号)

福建省新华书店发行

福建新华印刷厂印刷

开本787×1092毫米 1/32 15印张 4插页 513千字

1987年8月第1版

1987年8月第1次印刷

印数：1—10,200

书号：17173·46 定价：3.10元

## 前　　言

台湾是中华人民共和国的神圣领土的一部分。台湾人民是中华民族的后代。他们创造的一切财富，都是中国物质、文化宝库中重要的组成部分。

自古以来，台湾海峡两岸的中国人民，在反帝、反封建的斗争过程中，经历过无数次生死与共的斗争，并为开发、建设台湾进行了艰苦卓绝的劳动。在抵抗外族入侵和从事内部建设的长时间内，台湾人民不仅从祖国大陆同胞身上吸取物质的和精神的力量，也为祖国和民族积累了一份宝贵的经验。台湾和海外的台湾同胞同祖国大陆人民的骨肉之情，是用鲜血和生命凝成的。

但是，由于外族入侵和内部纷争，一衣带水的台湾海峡，曾经三度成为割裂人们往来的鸿沟，两岸的中华儿女为此多次饱经骨肉分离之痛，因而要求祖国统一、民族团结的热切愿望，一次比一次来得强烈。

为了向广大读者介绍祖国宝岛台湾的秀丽山川，为了赞颂台湾志士仁人可歌可泣的光辉业绩，为了反映一千九百万台湾人民现在的生活、劳动和盼望祖国统一的心情，我们编了这本知识性的词典。

本词典的内容，包括从公元二三〇年（吴黄龙二年）至一九八五年底这一千七百五十五年间，有关我国台湾民族、地理、政治、经济、军事、历史、文化等方面的基本情况和重要人物，是一本综合性的工具书。

编写本词典的基本原则是实事求是，力求在坚持辩证唯物

主义、历史唯物主义和爱国主义的前提下，尽可能多地为读者提供台湾省各方面自然情况和社会信息，并努力把科学性、政治性、知识性和可读性结合起来。

编写一本有关台湾省各方面情况的书，是完成祖国统一大业的需要，也是编者多年来的一个心愿。在编写本词典的过程中，我们曾参阅了古往今来台湾海峡两岸新、老学者数以千计的出版物，并尽可能吸收最新科研成果；对于诸说不一的问题，编者则根据自己研究的结果表明了确定的意见。但因客观条件和主观条件的限制，现在奉献给读者的这本书，缺点与错漏在所难免。诚恳地欢迎海峡两岸的学者、朋友批评指正。

本词典在编辑出版过程中，得到福建人民出版社同志的大力支持，许多专家、学者、同行、友人也惠赐不少宝贵意见，在此谨表衷心谢忱！

编 者

一九八五年十二月三十一日

# 凡例

## 甲 收词原则

一、本词典专门收集有关我国台湾省人口、民族、地理、历史、政治、经济、军事、文化等方面的常见词一千七百四十六条。

二、所收词目，包括如下四个方面的情况：

1. 具有世界性影响而内容涉及台湾省者，如“与台湾关系法”、“江南凶杀案”等。
2. 具有全国地位而内容涉及台湾省者，如“澎湖海战”、“朱一贵起义”和“二·二八起义”等。
3. 具有台湾全省意义和影响者，如“林献堂”、“雾社起义”和“十大建设”等。
4. 虽不具备全省地位但在台湾历史上有特殊意义者，如一些地名、社团和报刊杂志。

三、收入本词典的八类词目，包含如下具体内容：

1. 人口与民族：人口发展情况与各个民族；
2. 自然地理：地形山川与名胜古迹；
3. 历史：一九四五年前台湾的政治、经济发展史，外族入侵史，反殖反封建斗争史以及重要的中、外历史人物；
4. 政治：一九四五五年后台湾的政治发展及省政要员；一九四九年十月一日后，在中国已经不存在合法的“中华民国”，因此台湾当局自定的所谓“部长”，一般不入选目，至于所

谓“总统”、“行政院长”，考虑其在政治上的重要性，本词典作为两个特殊例子处理；政党与社团，则包含日据时期与战后成立的各种党派和政治社团；第一次“国民大会”与一至六次国民党代表大会，因内容与台湾无关，均不入选目；

5. 经济：一九四五年后台湾省的经济政策、建设计划、资源、工商业、农业、外贸、交通及著名企业家；

6. 军事：古今军事设施，军事条款及战争，当代国民党军界要人；

7. 文化：主要文化设施，古今教育，新闻出版（著作只收一九四五年前本省作者的出版物，战后的各类著作，只在各种人物的条目中提及，不再单立词目介绍），古今文化团体及“五四”以来文化界名人；

8. 其他：未能编入以上七类中的其他选目。

四、符合上述要求的词目，有些门类（如省政要员）有目必录；有些门类（如报刊杂志和条例）将视其重要性和对现实的价值进行选取。

## 乙 释义原则

五、尊重事实，尊重历史，实事求是。

六、释文的详略，按需要而定。重要词目九百字左右，次要词目五百字左右，一般词目二百字以下。

七、凡属台湾一省专有的词目，释义时作较全面的解释；与台湾省有关的全国性、世界性词目，着重解释与台湾省有关的那一部分内容，其他方面只作简略介绍。

八、一词多义的词目，用①②③标号分别解释；一义多名的词条，选最通用的名称释义，其他只列词名，注明“见某某”；以简称立名的词目，释义时写明词目全称。

九、本词典所收词目截至一九八五年底止，在解释词目含义时，一般不涉及一九八六年以后的内容，少数条目例外。

### 丙 有关编写体例的规定

十、词典正文中标明的年代，以公元纪年作为正称；明末以前加注朝代年号；清代只注年号不注朝代；一九一二年至一九四九年，除附录中的大事年表外，不加注朝代年号。

十一、释文中的数量词，除人物生卒年、词目标号和大事年表中的公元纪年用阿拉伯数字，其余全部使用汉字数字。

十二、表示日、月简写的词条（如“二·二八”起义）加引号和·；释文中使用简称（如“文协”）或含“所谓”之意的否定性名词（如“中华民国”、“总统”、“行政院长”、“国防部”、“部长”、“上将”等）一律加引号；含否定之意的词目（如“匪徒刑罚令”等）也加引号。释文中提到的著作、条约、文章、协定、公报等，一律加书名号。

十三、释文中的引文，凡出自本词条者不注出处，引自其他著作者注明出处；引用古文原文注明出处，经编者译成白话文或概括叙述的文字，不注明出处。

十四、一九四九年十月一日以前，中国政府对内对外文件中的用语，一般不予改动；中华人民共和国成立以后，中国国民党及台湾省政府有关用语不变；对台湾当局使用的“中华民国”、“国民大会”等，除著作名外，一律加引号区别。

十五、为统一起见，除引文原文外，本词典凡遇“北平”用语，一律改作“北京”。

### 丁 排列原则

十六、本词典的正文，按词目内容分为八个大类，大类下再分若干小类；各小类中的不同方面内容，在《分类词目表》

中以空一行表示，不再标立名称；所分类别及各类名称，主要从查阅方便考虑，不一定十分合理。

十七、正文前的《分类词目表》，按词典正文顺序排列；各个类别中的词目排列，以其在历史上出现的时间先后为序；无时间可作依据者，以先总后分、先大后小的原则排列。

十八、正文后的《词目笔划索引》，不分类别，一律按词目第一个字的笔划数排列；字头相同或头三字相同的词目，统排在一起；第一字笔划数相同的词目，字数少的在前，字数多的在后，字数相同的，以第二、第三字的笔划数定先后；头三字与字数都相同的词目，按第四、第五……字的笔划数定先后；每个对应字的笔划数都相同的词目，按其在历史上出现的时间先后或先总后分、先大后小的原则排列。

# 总 目

凡例.....	( 1 )
分类词目表.....	( 1 )
词典正文.....	( 1 )
词目笔划索引.....	( 367 )
附录一：中国共产党对台政策文献 摘录.....	( 394 )
附录二：台湾省今古地名对照表.....	( 405 )
附录三：台湾度量衡换算表.....	( 410 )
附录四：台湾大事记要.....	( 411 )
附录五：台湾民间节日.....	( 437 )

## 分类词目表

### 人口与民族

台湾人口	( 2 )	泰雅族	( 4 )
家庭计划	( 2 )	排湾族	( 4 )
台湾族姓	( 2 )	布农族	( 4 )
闽南人	( 2 )	卑南族	( 5 )
客家人	( 3 )	鲁凯族	( 5 )
高山族	( 3 )	曹族	( 5 )
平埔人	( 3 )	赛夏族	( 5 )
“熟番”	( 3 )	雅美族	( 5 )
“生番”	( 3 )	邵族	( 6 )
阿美族	( 4 )	番社	( 6 )

### 自然地理

#### 一、地形

台湾岛	( 8 )	基隆竹南丘陵地	( 9 )
台湾山脉	( 8 )	丰原丘陵地	( 9 )
中央山脉	( 8 )	嘉义丘陵地	( 9 )
大屯山群	( 8 )	恒春丘陵地	( 9 )
雪山山脉	( 9 )		
次高山山脉	( 9 )	台南平原	( 10 )
玉山山脉	( 9 )	屏东平原	( 10 )
阿里山山脉	( 9 )	宜兰平原	( 10 )
台东山脉	( 9 )	台东纵谷平原	( 10 )
海岸山脉	( 9 )		
海洋山脉	( 9 )	台北盆地	( 10 )

台中盆地 ..... (10)

## 二、河流、湖泊、水库、渠圳

浊水溪 ..... (10)

高屏溪 ..... (11)

淡水河 ..... (11)

曾文溪 ..... (11)

大甲溪 ..... (11)

大肚溪 ..... (11)

八堡圳 ..... (11)

曹公圳 ..... (11)

璿公圳 ..... (11)

嘉南大圳 ..... (12)

桃园大圳 ..... (12)

曾文溪水库 ..... (12)

石门水库 ..... (12)

珊瑚潭 ..... (12)

乌山头水库 ..... (12)

台湾海峡 ..... (12)

台江 ..... (12)

## 三、地变与气候

台湾地震 ..... (13)

嘉义大地震 ..... (13)

台湾大地震 ..... (13)

白河镇大地震 ..... (13)

兰屿海底大地震 ..... (14)

台湾火山 ..... (14)

台湾温泉 ..... (14)

台湾气候 ..... (14)

台风 ..... (14)

台湾暖流 ..... (14)

## 四、重要地名

台湾 ..... (15)

安平 ..... (15)

凤山 ..... (15)

鸡笼 ..... (15)

艋舺 ..... (15)

嘉义 ..... (16)

彰化 ..... (16)

新竹 ..... (16)

宜兰 ..... (16)

屏东 ..... (16)

淡水 ..... (16)

台东 ..... (17)

鹿港 ..... (17)

雾社 ..... (17)

火烧岛 ..... (17)

## 五、风景区与地 方名胜古迹

台湾八景 ..... (17)

基隆八景 ..... (17)

淡水八景 ..... (17)

兰阳八景 ..... (18)

凤山八景 ..... (18)

彰化八景 ..... (18)

苗栗八景 ..... (18)

南投八景 ..... (18)

云林八景 ..... (18)

台东十景 ..... (18)

十二胜 ..... (18)

阳明山 ..... (18)

玉山 ..... (18)

阿里山 ..... (19)

八卦山 ..... (19)

铁砧山	( 19 )	风鼻头文化	( 22 )
狮头山	( 19 )	七美人家	( 22 )
月世界	( 19 )	澎湖天后宫	( 22 )
日月潭	( 19 )	红毛城	( 23 )
虎头埤	( 20 )	赤嵌城	( 23 )
乌来瀑布	( 20 )	赤嵌楼	( 23 )
合欢瀑布	( 20 )	剑潭	( 23 )
鲁阁幽峡	( 20 )	剑井	( 23 )
清水断崖	( 20 )	法华寺	( 23 )
台湾神木	( 20 )	梦蝶园	( 24 )
阿里山神木	( 20 )	孔子庙	( 24 )
北投温泉	( 20 )	开台天后宫	( 24 )
鹅銮鼻灯塔	( 21 )	开元寺	( 24 )
恒春热带植物园	( 21 )	海会寺	( 24 )
“国家植物园”	( 21 )	五妃墓	( 24 )
野柳海岸公园	( 21 )	朝天宫	( 24 )
澎湖跨海大桥	( 21 )	龙山寺	( 24 )
左镇人	( 21 )	吴凤庙	( 25 )
八仙洞遗址	( 22 )	亿载金城	( 25 )
大坌坑文化	( 22 )	延平郡王祠	( 25 )
圆山文化	( 22 )	林家花园	( 25 )
卑南巨石文化	( 22 )	中山博物院	( 25 )
		国父纪念馆	( 26 )

## 历史

### 一、台湾开发史

卫温、诸葛直访问夷洲	( 28 )
朱宽求访异俗	( 28 )
陈稜访问瑠求	( 28 )
招抚瑠求	( 28 )
澎湖巡检司	( 28 )
张浩、张进察访瑠求	( 29 )
郑家郡县制	( 29 )

郑成功告示	( 29 )
寓兵于农政策	( 29 )
清郑和谈	( 29 )
郑氏内讧	( 30 )
台湾弃留之争	( 30 )
郊	( 30 )
六部处分则例	( 31 )
台湾府	( 31 )
巡台御史	( 31 )

分巡台湾道	( 32 )	沈佺期	( 42 )
金广福垦号	( 32 )	郁永河	( 42 )
林本源号	( 32 )	陈 瑰	( 42 )
全台绅民公约	( 32 )	郑克塽	( 42 )
治台三策	( 33 )	蓝廷珍	( 43 )
抚番开山善后章程	( 33 )	郑克塽	( 43 )
二刘交恶	( 33 )	孙元衡	( 43 )
台湾建省	( 33 )	蓝鼎元	( 43 )
台湾巡抚	( 34 )	陈 辉	( 43 )
台湾产业近代开发计划	( 34 )	吴 凤	( 44 )
三大工程	( 34 )	福康安	( 44 )
“台湾民主国”	( 34 )	吴 沙	( 44 )
告中外书	( 35 )	林朝英	( 44 )
唐景崧布告	( 35 )	章 甫	( 44 )
盟约书	( 35 )	孙尔准	( 45 )
林默娘	( 35 )	王得禄	( 45 )
林道乾	( 36 )	陈震曜	( 45 )
颜思齐	( 36 )	林平侯	( 45 )
卢若腾	( 36 )	林国华	( 46 )
郑芝龙	( 37 )	郑用锡	( 46 )
何 斌	( 37 )	郑用鑑	( 46 )
沈光文	( 37 )	蔡廷兰	( 46 )
朱术桂	( 38 )	陈维英	( 47 )
施 琅	( 38 )	吴鸿业	( 47 )
郑成功	( 39 )	刘家谋	( 47 )
刘国轩	( 39 )	沈葆桢	( 47 )
冯锡范	( 40 )	林占梅	( 47 )
林 坤	( 40 )	李鸿章	( 48 )
林 凤	( 40 )	王凯泰	( 48 )
王锡祺	( 40 )	丁日昌	( 48 )
王忠孝	( 41 )	林文察	( 49 )
陈永华	( 41 )	岑毓英	( 49 )
姚启圣	( 41 )	刘明鎧	( 49 )
郑 经	( 41 )	李望洋	( 49 )
		陈肇兴	( 49 )

林维源	( 50 )	张纯甫	( 60 )
陈昌凤	( 50 )	谢国文	( 60 )
陈槐庭	( 50 )	林熊征	( 61 )
林 豪	( 50 )	林景仁	( 61 )
郑如兰	( 51 )	黄土水	( 61 )
刘铭传	( 51 )		
邵友濂	( 51 )		
刘永福	( 52 )		
李春生	( 52 )	二、历史上有关台 湾的涉外条约	
唐景崧	( 52 )	荷兰投降条款	( 61 )
庄 嵩	( 53 )	郑英通商协约	( 62 )
林维朝	( 53 )	中俄天津条约	( 62 )
胡殿鹏	( 53 )	中英天津条约	( 62 )
许天奎	( 54 )	中法天津条约	( 62 )
蔡国琳	( 54 )	中葡和好贸易条约	( 62 )
吴德功	( 54 )	中丹天津条约	( 62 )
林朝栋	( 54 )	中和天津条约	( 63 )
陈季同	( 54 )	中日和好贸易条约	( 63 )
许南英	( 55 )	中比通商条约	( 63 )
施士洁	( 55 )	樟脑条约	( 63 )
赵文徵	( 55 )	中日通商章程	( 63 )
蔡启运	( 55 )	中日北京专约	( 63 )
丘逢甲	( 56 )	“台事专约”	( 64 )
王 松	( 56 )	拟定合同	( 64 )
辜显荣	( 57 )	马关条约	( 64 )
洪弃生	( 57 )	开罗宣言	( 64 )
许荫亭	( 57 )	波茨坦公告	( 64 )
颜云年	( 58 )	日本投降条款	( 65 )
林尔嘉	( 58 )		
林朝崧	( 58 )		
黄纯青	( 58 )		
连 横	( 59 )		
林资修	( 59 )		
陈中和	( 60 )		
黄春潮	( 60 )		

### 三、外族入侵

葡萄牙殖民者	( 65 )
“高砂国”	( 65 )
丰臣秀吉招谕文书	( 65 )
荷兰殖民者	( 65 )
红毛	( 66 )
荷兰驻台行政长官	( 66 )

有马晴信事件	( 66 )	官有林野缔规则	( 76 )
西班牙殖民者	( 66 )	日本殖民垄断资本	( 77 )
浜田弥兵卫事件	( 67 )	满洲重工业康采恩	( 77 )
贝尼奥斯基事件	( 67 )	日本三菱财阀	( 77 )
大南澳事件	( 67 )	日本三井财阀	( 77 )
台湾事务局	( 68 )	日本古河财阀	( 77 )
日本殖民者	( 68 )	日本安田财阀	( 77 )
日据时期	( 68 )	日本野村财阀	( 78 )
日据时期台湾阶级关系	( 69 )	日本住友财阀	( 78 )
日本台湾总督府	( 69 )	日本大川财阀	( 78 )
日本台湾总督	( 69 )	日本浅野财阀	( 78 )
综合行政制度	( 69 )	日本大仓财阀	( 78 )
始政纪念日	( 70 )	台湾电力株式会社	( 78 )
台湾总督府条例	( 70 )	“有力者大会”	( 78 )
台湾总督府评议会	( 70 )	十五年继续事业	( 78 )
关于台湾岛屿镇抚策	( 71 )	日本延长主义	( 79 )
“六三法”	( 71 )	政略结婚论	( 79 )
台湾绅章规则	( 71 )	“理想殖民地”论	( 79 )
“土匪归顺政策”	( 71 )	理番大纲	( 79 )
“土匪招降对策”	( 72 )	新理蕃大纲	( 79 )
“大讨伐”	( 72 )	三化政策	( 80 )
台湾鸦片令	( 72 )	皇民化运动	( 80 )
三段警备法	( 73 )	日本语中心运动	( 80 )
隘勇线	( 73 )	经济警察	( 80 )
临时土地调查局	( 73 )	“惜别宴”	( 80 )
“匪徒刑罚令”	( 73 )		
台湾卖却论	( 74 )	宋 克	( 81 )
保甲条例	( 74 )	韦 特	( 81 )
扬文会	( 74 )	纳 茨	( 81 )
台湾土地征收规则	( 75 )	普特曼斯	( 81 )
台湾专卖局	( 75 )	伯 格	( 81 )
“大扫除”	( 75 )	特罗登纽斯	( 82 )
“三一法”	( 75 )	麦 尔	( 82 )
台湾浮浪者取缔规则	( 76 )	卡 朗	( 82 )
五年讨蕃计划	( 76 )	华 特	( 82 )

费尔堡	( 82 )	吴球起义	( 90 )
卡 萨	( 82 )	吞霄社起义	( 90 )
揆 一	( 82 )	刘却起义	( 90 )
纽 斯	( 83 )	朱一贵起义	( 90 )
马雅谷	( 83 )	八歹社事件	( 91 )
孤 拔	( 83 )	骨宗事件	( 91 )
马 偕	( 83 )	山猪毛社事件	( 91 )
甘为霖	( 84 )	林武力学生起义	( 91 )
北白川宫能久	( 84 )	吴福生起义	( 92 )
桦山资纪	( 84 )	柳树浦、登台庄事件	( 92 )
桂太郎	( 85 )	黄教起义	( 92 )
乃木希典	( 85 )	林爽文起义	( 92 )
儿玉源太郎	( 85 )	陈光爱、陈周全起义	( 93 )
佐久间左马太	( 85 )	黄斗奶起义	( 93 )
安东贞美	( 86 )	杨逃事件	( 94 )
明石元二郎	( 86 )	蔡牵事件	( 94 )
田健治郎	( 86 )	吴维泗事件	( 94 )
内田嘉吉	( 87 )	林瓶起义	( 94 )
伊泽多喜男	( 87 )	朱𣸣事件	( 94 )
上山满之助	( 87 )	高夔事件	( 95 )
川村竹治	( 87 )	林永春起义	( 95 )
石塚英藏	( 87 )	许尚事件	( 95 )
大田政弘	( 87 )	李通事件	( 95 )
南弘	( 88 )	张丙起义	( 95 )
中川健藏	( 88 )	许成起义	( 96 )
小林跻造	( 88 )	黄诚起义	( 96 )
长谷川晴	( 88 )	沈知事件	( 96 )
安藤利吉	( 88 )	郭光侯起义	( 96 )
<b>四、反殖反封建斗争</b>		洪纪起义	( 96 )
蛤仔难民众抗西起义	( 89 )	曾家角起义	( 96 )
麻豆社抗荷起义	( 89 )	李石、林恭起义	( 97 )
陶肯事件	( 89 )	赖唇起义	( 97 )
郭怀一起义	( 89 )	黄位起义	( 97 )
		吴琏、林汶英起义	( 97 )
		戴潮春起义	( 97 )